



◆各科紹介コーナー

今回は **専攻科** 漁業科
機関科

専攻科の先生

高校の航海系・工学系学科を卒業した生徒が、船舶の「船長」や「機関長」になるために必要な国家資格を取得するため、さらに高度な知識や技術を学ぶ学科です。

本校の「海洋生産科」または「水産工学科」を卒業することが入学の条件になります。海洋生産科では航海士として、水産工学科では機関士として必要な基礎知識を学習するので、どちらを目指したいかをあらかじめ決めておくことが大事です😊

専攻科には「漁業科」と「機関科」があり、それぞれ2年間学びます。

漁業科は、船舶を安全に運航させる方法を学び、卒業後は航海士として就職できます。機関科は、大型エンジンの運転方法や、整備方法を学習し、卒業後は機関士として就職できます。就職してから船長、機関長となって活躍しているOBがたくさんいるんですよ。

はい。専攻科では、2回の長期航海(約70日)と約4回の沿岸航海実習(約3~6日)があります。

船酔いしやすい生徒も中にはいますが、みんなだんだんと慣れて、実習に取り組めるようになりますよ。



ありがとうございます😊
生徒は一人前の船乗りになることを目指して日々実習に取り組んでいます。

漁船や大きなタンカー、貨物船、調査船など様々な船で働いています。
(ここだけの話、船乗りのお給料は陸上の仕事に比べて、全体的に高いんですよ！)

ありがとうございました。
ぜひ、本校に入学して、専攻科に進学することも検討してください☆

中学3年 海郎くん

今日は専攻科の先生に教えていただきます。よろしくお願いします。そもそも専攻科って何ですか？

船舶の「船長」や「機関長」を目指すことができるんですね！
どうしたら入学できますか？

なるほど！
自分が将来、船長を目指す場合は「海洋生産科」、機関長を目指す場合は「水産工学科」から、それぞれ専攻科に進学すればよいのですね。
ところで、専攻科では何年間、どんな勉強をするんですか？

もちろん、専攻科では船の実習があるんですよね？
どれくらいの期間、船に乗るのが気になります。

船酔いが心配です…

実習の様子を見たいです！

船乗りって感じでみなさんカッコいいですね！

専攻科を卒業したあと、みなさんどんな船で働いているんですか？

そうなんですね！大学進学を考えていましたが、船乗りもカッコよくて魅力に感じてきました。専攻科へ進学して船乗りになる道も考えたいと思います！
今日は本当にありがとうございました。

